

功績に敬意、8氏を市功労者表彰

平成7年度の市功労者に8氏が決まりました。それぞれの分野で市政の進展に多大な貢献をされた各氏に、心から敬意を表したいと思います。

表彰式は4月3日に秋北ホテルで開催され、市長が各氏へ表彰状や功労章などを手渡し、その功績をたたえます。

金澤榮治氏
(大町・84歳)



昭和二十六年八月の大館商工会議所設立に参画して以来、平成元年五月までの四十年間、常議員として組織の強化と拡充に努め、本市商工業界の発展に貢献されました。また、昭和二十七年七月の大館家具木工協同組合設立に尽力し、以来現在まで副理事長として木工産業の振興に努められています。

櫻庭亥之助氏
(独鈷町・71歳)



昭和五十四年五月から現在までの四期十六年間に、大館市議会議員として地方自治の進展に尽力されてきました。また、昭和五十七年七月から現在までの十九年間に、大館市農業委員として農業生産力の増進と農家の社会的地位向上に努め、

五年からは同会長として農業振興地域の整備に尽力されています。とりがたよしぎえもん

鳥潟與四左衛門氏
(本郷上・80歳)



昭和五十年五月から現在までの通算四期十六年間に、大館市議会議員として地方自治の進展に尽力されてきました。また、昭和三十五年

片岡信一氏
(大正町・77歳)



昭和五十七年四月から秋田三鶏保存会専務理事として、天然記念物(比内鶏、声良鶏、金八鶏)の伝承と保存に努めるかたわら、山田記念館名誉館長として自ら観光

案内にも努め、同館を本市観光の拠点に成長させるなど観光事業に貢献されました。

石塚知氏
(向町・72歳)



昭和三十三年九月十七日の大館市日赤奉仕団結成に参画して以来、現在まで三十六年間にわたり、共同募金等の奉仕活動や災害援助活動等を指揮し、積極的に行動するなど、本市の社会福祉向上に貢献されました。

釜谷捨巳氏
(舟場・68歳)



昭和三十九年四月から平成七年三月までの三十一年間に、大館市行政協力員として地区住民への周知事項の伝達と広報紙等の迅速な配布に努め、地域と行政の連絡・調整など、模範的行政協力員として

市政運営に貢献されました。

澤村久治氏
(相染町・67歳)



農業のかたわら、昭和十八年一月から平成六年七月までの五十二年間、消防団員として常に災害防御の第一線に立つて奮闘し、幾多の水害、火災の防止に努め、市民の安全と福祉の増進に貢献されました。

松田正悦氏
(館・67歳)



農業のかたわら、昭和二十五年から現在までの四十五年間にわたり、秋田県農業基本調査、世界農林業センサス、就業構造基本調査、国勢調査など、国、県の主要な統計調査に通算四十二回従事され、本市の統計業務推進に貢献されました。